

(19)日本国特許庁(J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2003 - 52647

(P2003 - 52647A)

(43)公開日 平成15年2月25日(2003.2.25)

(51)Int.Cl.⁷

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

A 6 1 B 5/00

102

A 6 1 B 5/00

102 C

審査請求 有 請求項の数 40 L (全 6 数)

(21)出願番号 特願2001 - 243190(P2001 - 243190)

(22)出願日 平成13年8月10日(2001.8.10)

(71)出願人 501318899

医療法人社団桜水会

茨城県つくば市大角豆1807 - 1

(72)発明者 桜井 一男

茨城県つくば市大角豆1807 - 1 医療法人社
団桜水会内

(72)発明者 浅井 康夫

群馬県伊勢崎市大手町22 - 104 株式会社デ
ジネットジャパン内

(74)代理人 100077872

弁理士 平山 洲光 (外 2 名)

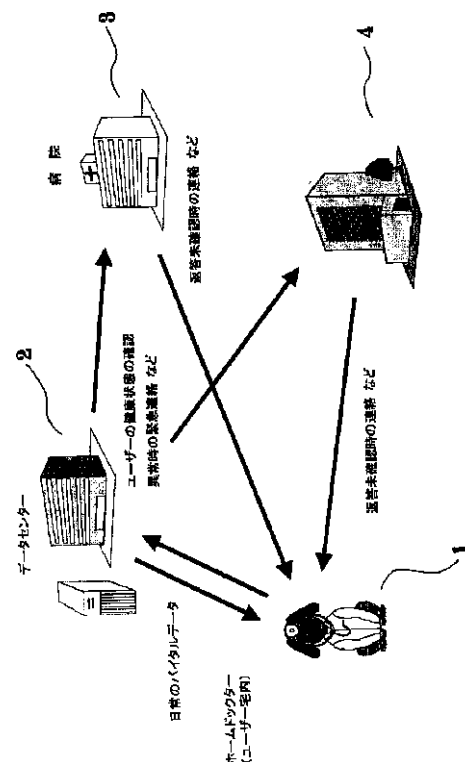
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 ホームドクターケアネットワークシステム

(57)【要約】

【課題】 在宅で居ながらにして入院患者と同じように、日毎の健康状態をチェックして、具合が悪い場合には、医師を派遣して対処してもらうようなサービスシステムは未だに存在せず、在宅患者が独りで住んでいる場合等には、重篤な健康状態になると、電話をかけたりすること自体ができなくなる恐れが多分にある。

【解決手段】 インターネット等の情報ネットワークを介して、ユーザー端末1に血圧、脈拍、体温等の所定の測定レポートの入力を促す段階と、端末1からの測定レポートを受信して既存データと比較・判定する段階と、比較・判定データ及び判定結果を監視者端末3、4に表示せしめる段階とからなるホームドクターケアネットワークシステム。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 インターネット等の情報ネットワークを介して、ユーザー端末に血圧、脈拍、体温等の所定の測定レポートの入力を促す段階と、端末からの測定レポートを受信して既存データと比較・判定する段階と、比較・判定データ及び判定結果を監視者端末に表示せしめる段階とからなるホームドクターケアネットワークシステム。

【請求項 2】 請求項 1 に記載のシステムにおいて、監視者端末に表示せしめる段階が、比較・判定データ及び判定結果が異常な場合に異常発生を監視者端末に警告表示せしめる段階からなるホームドクターケアネットワークシステム。

【請求項 3】 請求項 2 に記載のシステムにおいて、異常発生警告表示を受けて監視者端末がユーザーに応答を要請する段階と、応答要請に対する応答の有無又は状況に対応して病院関係者又は監視者関係者がユーザー宅を訪問することを促す段階からなるホームドクターケアネットワークシステム。

【請求項 4】 請求項 1、2 又は 3 に記載のシステムにおいて、ユーザー端末を犬をイメージする形態にしてなるホームドクターケアネットワークシステム。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【発明の属する技術分野】 本発明は、在宅患者等のユーザーの端末と病院等の監視者の端末とをインターネット等のネットワークを介して接続し、患者等のユーザーの容態を監視して、異常発生時には、病院関係者等に患者宅を訪問せしめることができるようにしたホームドクターケアネットワークシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】 従来の技術としては、在宅患者等が医療機関等と契約しておき、具合の悪いときに電話等により識別番号等を提示して、救急車等によりその医療機関に運ばれるようにしたシステムは知られている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、在宅で居ながらにして入院患者と同じように、毎日の健康状態をチェックして、具合が悪い場合には、医師を派遣して対処してもらうサービスシステムは未だに存在せず、また、在宅患者から連絡しなければならないシステムでは、最近の核家族化により在宅患者が独りで住んでいる場合等には、重篤な健康状態になると、電話をかけたりすること自体ができなくなる恐れが多分にある。

【0004】

【課題を解決するための手段】 そこで、本発明は、インターネット等の情報ネットワークを介して、ユーザー端末に血圧、脈拍、体温等の所定の測定レポートの入力を促す段階と、端末からの測定レポートを受信して既存デ

ータと比較・判定する段階と、比較・判定データ及び判定結果を監視者端末に表示せしめる段階とからなるホームドクターケアネットワークシステムを提供するものである。

【0005】 本発明によれば、在宅患者等がユーザー端末に血圧、脈拍、体温等の所定の測定レポートを入力すると、本発明システムは、インターネット等を介して端末からの測定レポートを受信して既存データと比較・判定し、その比較・判定データ及び判定結果を医療機関等の監視者端末に表示せしめることにより、医療機関は在宅患者の健康状態を即座に認識し対処することができる。

【0006】 また、本発明は、請求項 1 に記載のシステムにおいて、監視者端末に表示せしめる段階が、比較・判定データ及び判定結果が異常な場合に異常発生を監視者端末に警告表示せしめる段階からなるホームドクターケアネットワークシステムを提供するものである。本発明によれば、比較・判定データ及び判定結果が異常な場合に異常発生を監視者端末に警告表示せしめるから、監視者は直ちに在宅患者等のユーザーに連絡を取って、対処することができる。

【0007】 また、本発明は、請求項 2 に記載のシステムにおいて、異常発生警告表示を受けて監視者端末がユーザーに応答を要請する段階と、応答要請に対する応答の有無又は状況に対応して病院関係者又は監視者関係者がユーザー宅を訪問することを促す段階からなるホームドクターケアネットワークシステムを提供するものである。本発明によれば、異常発生警告表示を受けた監視者がその端末からユーザーに応答を要請できると共に、応答要請に対する応答の有無又は状況に対応して病院関係者又は監視者関係者にユーザー宅を訪問することを促し、的確な対応ができるようにすることができる。

【0008】 また、本発明は、請求項 1、2 又は 3 に記載のシステムにおいて、ユーザー端末を犬をイメージする形態にしてなるホームドクターケアネットワークシステムを提供するものである。本発明によれば、ユーザー端末が犬をイメージする形態であるから、ユーザーに親しみを抱かせ、ドックからドクター(医者)を連想することができると共に、ユーザー端末に暖かみのある親しみを印象づけることができる。

【0009】

【発明の実施の形態】 以下図示する実施例に基づいて本発明の実施の形態を説明する。図 1 において、1 は在宅患者や高齢者等のユーザー宅内に配置したユーザー端末で、図示の実施例の場合、犬をモデルとした外観に構成して、ユーザーに暖かみのある印象を与え、音声及び画像通信に使用する場合にペット感覚で話しかけることができるように構成してある。

【0010】 2 は本発明システムのデータセンターの

サーバーで、ユーザー端末 1 とは、インターネット及び電話回線等により接続されており、毎日一定時刻内に、ユーザーが自ら測定するか、介助者が測定するか、又は、自動測定装置で自動的に測定した血圧、脈拍、体温、顔写真等の所定の測定レポートをユーザー端末 1 から入力せしめて、その測定レポートをデータセンターに記録し、契約先の医療機関 3 又は出張サービス機関 4 等からなる監視者端末に、インターネット等を介して提供するように構成してある。

【0011】サーバー 2 は、その日のユーザー端末 1 から入力された測定レポートに基づいて、図 2 に記載のような、顔写真入りのバイタルデータ 5、或いは、図 3 に記載のような、トレンドグラフ表示 6 を作成して、医療機関 3 等の監視者端末に、検索可能に提供すると共に、ユーザー端末 1 及び医療機関 3 等の監視者端末を直接接続して、対話や連絡を簡単に行うことができるように構成してある。

【0012】また、ユーザー端末 1 から入力された測定レポートの測定値は、データセンターにおいて、これまで蓄積された個人データと、個々に設定された判定値により自動的に正常か否かが判定され、判定の結果、異常と見られた場合には、医療機関 3 又は出張サービス機関 4 等の監視者端末に、異常発生通知がなされ、医療機関 3 又は出張サービス機関 4 等の監視者が、ユーザー端末に直接連絡を取り、又は、直接に訪問することができるように構成してある。

【0013】また、サーバー 2 は所定の時刻内にユーザー端末 1 から測定レポートが入力されない場合にも、医療機関 3 又は出張サービス機関 4 等の監視者端末に、異常発生通知がなされるように構成してある。また、図 6 に記載のように、ユーザー端末 1 と出張サービス機関 4 等の監視者端末との間には、直接又はサーバー 2 を介して、電灯の交換、外出時の送迎、又はヘルパーの要請等の日常生活における支援要請を行えるように構成することも可能である。

【0014】更に、図 7 に記載のように、ユーザー端末 1 と販売店 7 やホームヘルパー 8 との間には、直接又はサーバー 2 を介して、生活用品の受注や、買い物の依頼等を行えるように構成することも可能である。

【0015】上記の実施例の本発明システムの流れを図 8 の処理フロー図により説明すると、ステップ 1 において、サーバーからユーザー端末に時間枠を指定して、血圧・脈拍・体温等の測定を要請する問いかけがなされ、ステップ 2 において、問いかけを受けてユーザーが測定し、測定結果をステップ 3 においてユーザー端末に入力すると、サーバーはその入力した測定データをデータセンターにおいて記録すると共に、ステップ 4 に記載のように、正常値と比較して、正常か異常かを判定して、正常で有れば、ステップ 5 のように監視者又はユーザーが検索可能に監視画面上に表示する。

*【0016】ステップ 3 において測定データの入力が無かったり、ステップ 4 において測定結果に異常が認められた場合、ステップ 6 のように、監視者端末に異常判定又は応答無しの警告表示がなされ、ステップ 7 において、監視者はユーザーに連絡を取り、状況に応じてステップ 8 のようにユーザーを訪問することができる。

【0017】

【発明の効果】以上の通り、本発明に係るホームドクターケアネットワークシステムによれば、インターネット等の情報ネットワークを介して、ユーザー端末に血圧、脈拍、体温等の所定の測定レポートの入力を促す段階と、端末からの測定レポートを受信して既存データと比較・判定する段階と、比較・判定データ及び判定結果を監視者端末に表示せしめる段階とからなる構成を有することにより、在宅患者等がユーザー端末に血圧、脈拍、体温等の所定の測定レポートを入力すると、本発明システムは、インターネット等を介して端末からの測定レポートを受信して既存データと比較・判定し、その比較・判定データ及び判定結果を医療機関等の監視者端末に表示せしめることにより、医療機関等は在宅患者の健康状態を即座に認識し対処することができると共に、在宅患者や高齢者は安心して在宅看護を受けることができる効果がある。

【0018】また、本発明は、請求項 1 に記載のシステムにおいて、監視者端末に表示せしめる段階が、比較・判定データ及び判定結果が異常な場合に異常発生を監視者端末に警告表示せしめる段階とからなる構成を有することにより、比較・判定データ及び判定結果が異常な場合に異常発生を監視者端末に警告表示せしめるから、監視者は直ちに在宅患者等のユーザーに連絡を取って、対処することができる効果がある。

【0019】また、本発明は、請求項 2 に記載のシステムにおいて、異常発生警告表示を受けて監視者端末がユーザーに応答を要請する段階と、応答要請に対する応答の有無又は状況に対応して病院関係者又は監視者関係者がユーザー宅を訪問することを促す段階とからなる構成を有することにより、異常発生警告表示を受けた監視者がユーザーと連絡を取り、状況に対応して病院関係者又は監視者関係者がユーザー宅を訪問することができる等の迅速、的確な対応ができる効果がある。

【0020】また、本発明は、請求項 1、2 又は 3 に記載のシステムにおいて、ユーザー端末を犬をイメージする形態にしてなる構成を有することにより、ドックからドクターを連想せしめることができると共に、ユーザー端末に暖かみのある親しみを印象づけることができる効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明システムの一実施例の概略説明図。

*50 【図 2】 その要部の表示状態を示す概略説明図。

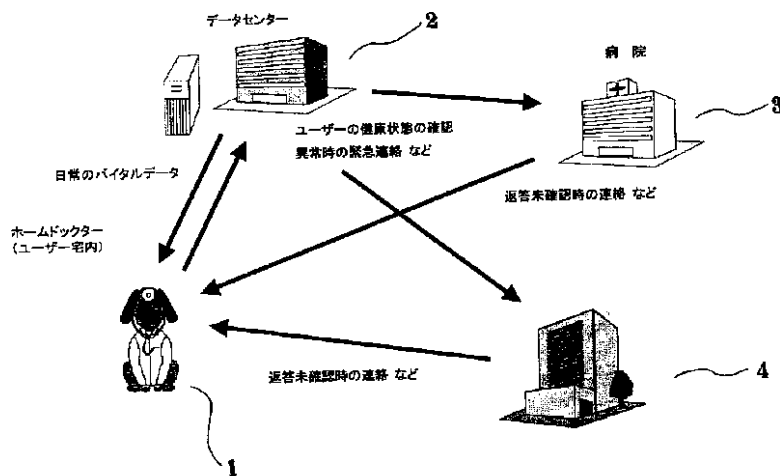
- 【図3】 その要部の他の表示状態を示す概略説明図。
- 【図4】 本発明システムの一実施例の概略説明図。
- 【図5】 本発明システムの一実施例の概略説明図。
- 【図6】 本発明システムの一実施例の概略説明図。
- 【図7】 本発明システムの一実施例の概略説明図。
- 【図8】 本発明システムの一実施例の概略フロー*

*説明図。

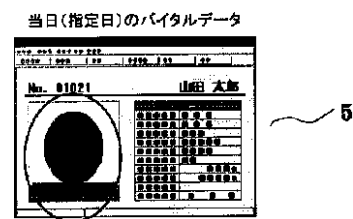
【符号の説明】

- 1 ユーザー端末
2 サーバー
3 医療機関
4 出張サービス機関
5 バイタルデータ
6 トレンドグラフ表示
7 販売店
10 8 ホームヘルパー

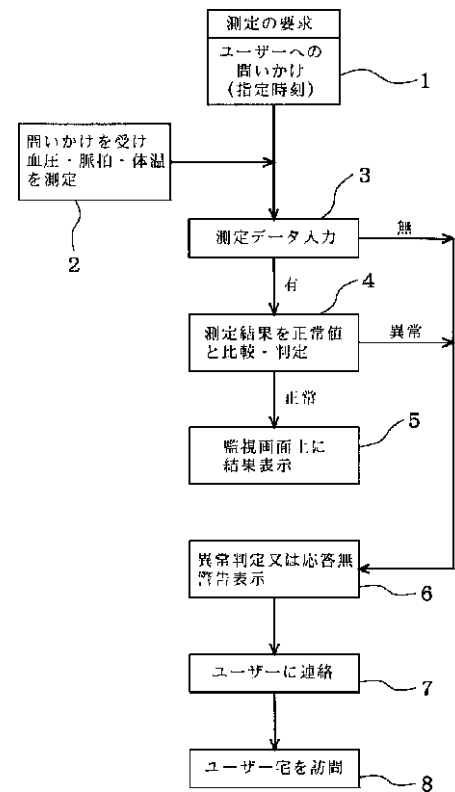
【図1】



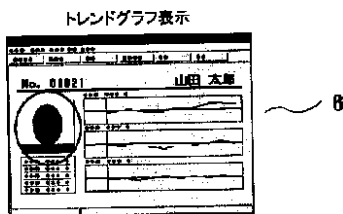
【図2】



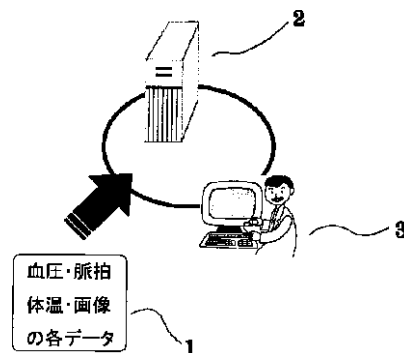
【図8】



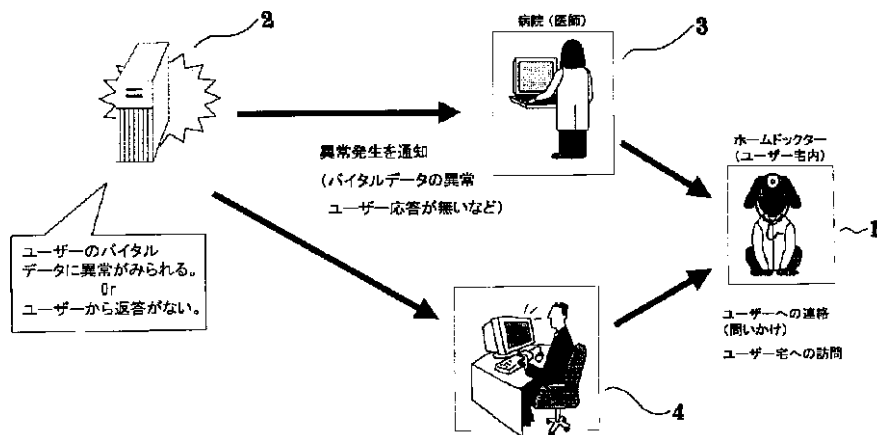
【図3】



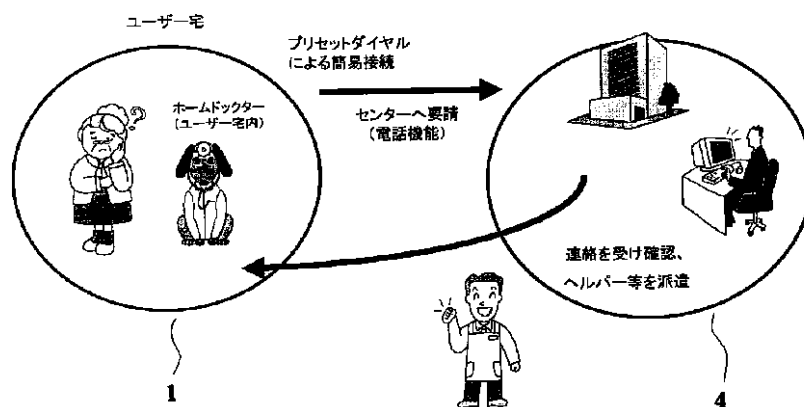
【図4】



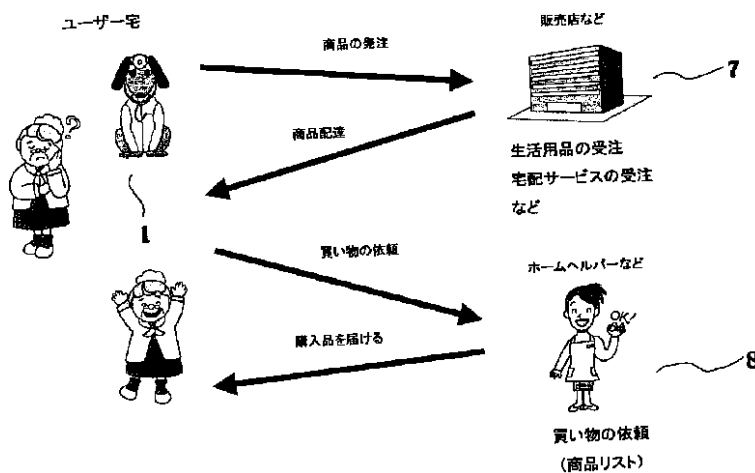
【図5】



【図6】



【図7】



フロントページの続き

(72)発明者 石山 起民
群馬県伊勢崎市大手町22 - 104 株式会社
デジネットジャパン内

(72)発明者 石山 世展
群馬県伊勢崎市大手町22 - 104 株式会社
デジネットジャパン内

(72)発明者 小林 哲也
群馬県伊勢崎市大手町22 - 104 株式会社
デジネットジャパン内

要解决的问题：解决以下问题：服务系统允许患者以与住院患者相同的方式在家检查他的日常健康状况，并在患者感觉不适时检查患者时派遣医生尚未出现，并且当患者独自在家并且成为严重的健康状态时，担心他不能打电话给医生。解决方案：家庭医生护理网络系统包括通过诸如因特网等的信息网络在用户终端1上输入预定的血压，脉动，体温等的测量报告的阶段，阶段接收来自终端1的测量报告，并将该报告与现有数据进行比较，以判断相同和用于在监视终端3和4上显示比较/判断数据和判断结果的阶段。

